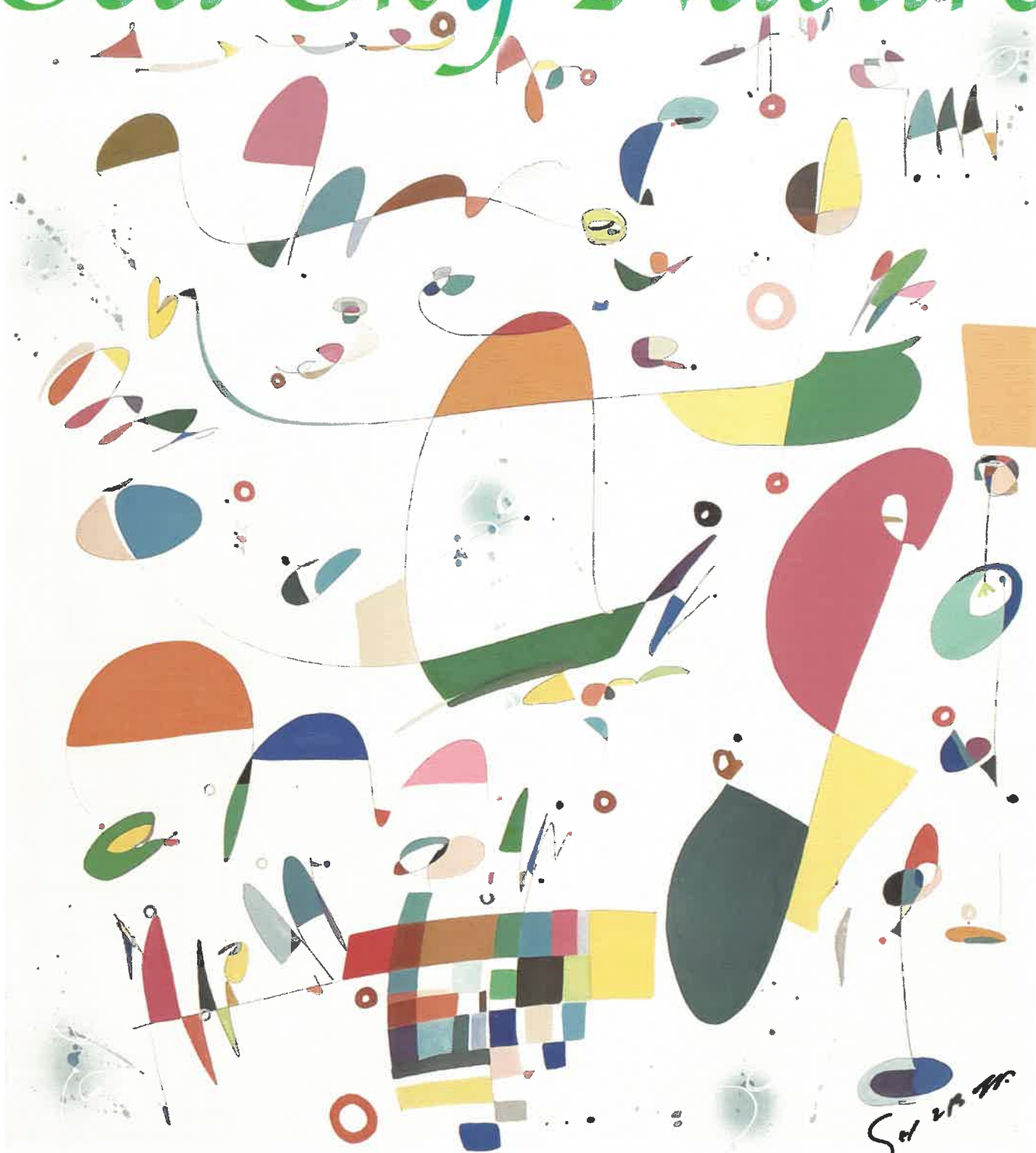


渋谷 薫 展
Kaoru Shibuta exhibition

高松市塩江美術館
開館 30 周年記念

Sea Sky Nature



「Sky the forest」2023

2024

6/4^火 — 7/21^日

開館時間 9:00~17:00 (入室は16:30まで)

観覧料 一般 300 円、大学生 150 円 (常設展観覧料含む/団体は 20 名以上 2 割割引)

・高校生以下及び 65 歳以上の方 ・身体障害者手帳等の所持者 ・高松市キャンパスメンバーズ制度加盟大学等の学生は無料

休館日 月曜日(7月15日(月・祝)は開館・7月16日(火)は休館)

主催 高松市塩江美術館

高松市塩江美術館
Shikoku Art Museum

高松市塩江美術館は今年で 30 周年を迎えます。

それを記念して開催される第 2 弾の展覧会では、香川県在住の現代美術家 渋谷薫(1980年 北海道生まれ)に焦点を当てます。渋谷は北海道の大自然の中で感性豊かに育ちました。“世界は音でつながっている”という渋谷独自の考えを元に、のびやかで、みるものを心躍らせる作品を制作しています。

今年、渋谷は制作拠点を京都から香川に移しました。波の音が聞こえる新たな環境で、海辺の風や海辺でたたずんだ際の孤独感など五感で感じるすべてを制作に生かしています。きらめく光が絶え間なく降り注ぐ瀬戸内から、渋谷は新たな展開を求め自身と向きあっています。

本展では、作品が寄贈され、当館が開館するきっかけとなった画家・熊野俊一(1908-2005)の作品に感銘を受けた渋谷が、熊野の作品に感化されて生まれた新たな新作をはじめ約30点を紹介します。

耳を澄まし、心を澄ましてご覧ください。



熊野俊一《花》1984



《花》2024



熊野俊一《コックリコ》1977



《コックリコ》2024

渋谷 薫 Kaoru Shibuta

現代美術家／1980 年生まれ／北海道出身

Kanebo Make-up Institute, Pan Make-up School 卒業

北海道の大自然でのびのびと育つ。音を共感的に絵画へ翻訳する。

これまでにバルセロナ芸術文化センター Espronedca、サンタモニカ美術館 (CASM)、ロシア国立現代アートセンター (NCCA)、など世界各地のアーティストインレジデンスで制作発表を行う。

2023年度ペベオブランドアンバサダー

アーティストレクチャー

※内容については、変更になる場合があります。

内 容：出品作家が担当学芸員と作品の解説をします。

開催日：6月29日(土)

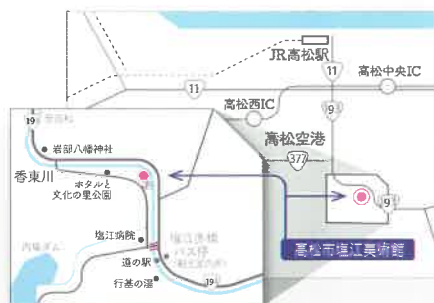
講 師：渋谷薫(出品作家)

時 間：14:00～

場 所：塩江美術館企画展示室内

対 象：一般

参加料：無料(ただし、展覧会観覧券が必要)



pébéo
fabricant de couleurs

協力：pébéo(ペベオ)

【アクセス】

バ ス：JR高松駅から「ことでんバス塩江線」約60分

塩江バスターミナル下車徒歩約10分

自動車：高松中央ICまたは高松西ICより約40分

脇町ICより約30分

旅客機：高松空港よりタクシーで約20分

高松市塩江美術館

〒761-1611

香川県高松市塩江町安原上602

TEL:087-893-1800

FAX:087-893-1833

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/shionoe/>



《Cosmically》2012-2024



《sea sky nature》2024